

2019年2月 淳風会長久手支部スケジュール

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2 練習休み
3 練習休み	4	5	6 秋ヶ池練習 (会費集金)	7	8	9 秋ヶ池練習 (会費集金) 15:00~自主練習 ※板間のみ 18:00~通常練習
10 秋ヶ池練習 12:00~自主練習可 13:00~15:00一般部 15:00~通常練習	11	12	13 秋ヶ池練習	14	15	16 秋ヶ池練習 ※義則休 15:00~自主練習 ※板間のみ 18:00~通常練習 長久手支部総会
17 秋ヶ池練習 ※洋平休 15:00~通常練習 県連組手審判講習会	18	19	20 秋ヶ池練習	21	22	23 秋ヶ池練習 ※義則休 15:00~自主練習 ※板間のみ 18:00~通常練習 第15回天空杯
24 秋ヶ池練習 ※洋平休 12:00~自主練習可 13:00~15:00一般部 15:00~通常練習 国際武道祭選考会	25	26	27 秋ヶ池練習	28		

水曜日 (秋ヶ池体育館)

- 1部 (無級~4級、18:00~19:00) 基本・型・組手
※3級はからだづくり+基本
- 2部 (3級~初段補、19:00~20:00) 基本・型・組手
※黒帯は型自主練習
- 3部 (黒帯、20:00~21:00)

土曜日 (秋ヶ池体育館)

- 1部 (無級~4級、18:00~19:00) 基本・型・組手
※3級はからだづくり+基本
- 2部 (3級~初段補、19:00~20:00) 基本・型・組手
※黒帯は型自主練習
- 3部 (黒帯、20:00~21:00)

日曜日 (秋ヶ池体育館)

- 13:00~15:00 一般部練習 (少年部自主練習)
- 15:00~17:00 全体練習

・会費の集金について (道着・拳サポーター申込みは随時受け、支払いは商品と引き換えとします)
2月の会費集金日は、6日水曜及び9日土曜の19:00~19:30に受け付けます。
・日曜 13:00~15:00 を一般部の練習時間としております。
・自主練習時間を設けております。活用してください。 ※小3以下は親御さんが同伴してください。

□2月の主な行事

2/11 (月祝)	県連ジュニア強化練習 秋ヶ池体育館
2/16 (土) 15:00~18:	長久手支部総会・父母会総会 秋ヶ池体育館会議室
2/17 (日)	県連組手審判講習会 千穂SC
2/23 (土)	第15回天空杯少年少女空手道交流錬成大会 日進市SC
2/24 (日)	50周年記念国際武道祭選考会 名東SC 県連ジュニア強化練習 尾張旭市総合体育館

□3月の主な行事

3/2・3 (土日)	全国道場交流合宿 岡崎
3/9・10 (土日)	コーチクリニック 空手道会館
3/16 (日)	県連昇級審査会 緑SC
3/31 (日)	西日本大会 名古屋市露橋SC

プレミアリーグ大会に帯同して

1月19日から29日まで、空手日本代表のプレミアリーグ大会にトレーナーとして帯同してきました。皆さんが背中を押してくれたおかげで、本当に貴重な経験ができました。ありがとうございました。

空手と医療をつなぐ。それをライフワークにしようと思ったのが3年前でした。空手をするみなさんが元気に、安全に、成長できる空手の世界をつくりたい。練習や試合でケガをしないように。ケガをしても、乗り越えられるように。命を落とすような、危険なことが起こらないように。そして空手を楽しむすべての人が、豊かな人生を歩めるように。そんな想いで競技から引退。アスレティックトレーナー資格取得。愛知県空手道連盟強化委員となり前へ前へと進んできました。たくさんの人が私が目指す道を応援し、導いてくれました。今回の機会もまた、そんな人のつながりのおかげでめぐってきたものでした。

今回の機会を得て、私に与えられた役割は何なのだろうかと考えます。この淳風会長久手支部という100名を超える幅広い年齢層の会員に指導するフィールドを持ちながら、東京オリンピックで活躍するであろう日本を、世界を代表する選手たちと関わる意味。私の中に浮かんできたものは、大衆空手とエリート競技空手をつなぐこと。長久手支部の目指す空手は、「人生を豊かにする空手」です。空手には、それぞれのライフステージで目指すべき様々な形があります。目指す形は全く違うのだけれど、そこには共通するものがある。きっとそれが、空手の「核」の部分。古流も現代も、大人も子供も、男も女も越えていく。言葉や、環境すら越えていく。そこにたどり着くためには、全部まとめて一つに考えなければならぬのだと思う。全部まとめて、一点つなげる核の部分を探し求めていきたい。そう感じています。

今回の帯同で最も貴重な体験は、チームジャパンと行動を共にできたことです。選手だけでなく、監督コーチ・スタッフのみなさんが、なんと誠実に空手と向き合っていることか。そしてなんと立派な礼を身につけていることか。勝ちにこだわる競技の世界を引っ張る立場にありながら、勝っておごらず、負けてくさらず。礼に始まり礼に終わる。そんな武道の精神性を、世界の中で最も体現しているチームが日本でした。そんなチームの一員であることに、誇らしさと身の引き締まる想いを感じてきました。

「礼」は、2019年の長久手支部の目標に掲げた言葉ですが、空手の「核」であると思います。空手はオリンピック競技になり、世界に広がりを見せています。その空手が発祥した国の人間として、世界に誇れる礼を長久手支部に根付かせていきたいと思っています。(文：水田洋平)